

令和7年度 指定管理者業務実績シート

作成年月日 令和8年6月16日

部	教育委員会生涯学習部	課	スポーツ振興課
---	------------	---	---------

施設名・所在地	オーシャンスタジアム函館（千代台公園野球場） 函館市千代台町22番26号		
設置条例	函館市都市公園条例		
指定管理者名	公益財団法人函館市文化・スポーツ振興財団	指定期間	令和5年4月1日から令和10年3月31日までの5年間
指定管理者の特別な要件			選定区分 公募 非公募
設置目的	市民の休息，散歩，遊戯，運動等総合的に供することを目的に設置された都市公園の一部		
設置年月	昭和26年7月（全面改修平成6年5月供用）	建設費	1,825,000千円
構造規模等	鉄筋コンクリート造3階建，施設面積23,400㎡，建物延床面積2,170.72㎡ グラウンド（13,650㎡，両翼99.1m，中堅122m），スタンド20,000人収容 ブルペン，ロッカールーム，シャワー室，公式記録員席，審判席，放送室，会議室等		
開館時間	供用期間 5/1～10/31		
休館日等	休館日 器材点検日（随時）		
料金体系	☐ 利用料金制の採用の有無 無し		
1 指定管理者が行う業務の内容および実施状況 (1) 管理業務 ア 使用の許可および制限に関すること（使用受付・使用許可・使用不許可，使用条件の変更，取り消し等） イ 施設の維持管理に関すること（清掃，警備，施設・設備保守点検，修繕，備品管理，敷地管理） ウ その他教育委員会または指定管理者が必要と認める業務（備品設置撤去，指導助言，案内説明，計画報告等） エ スポーツを振興する事業の実施に関すること（オーシャンスタジアム杯少年野球大会） (2) 委託事業 ア 社会教育施設等使用料収納事務委託（千代台公園野球場使用料の収納事務） (3) 自主事業 ア 2025イースタン・リーグ公式戦 函館開催			
2 市民サービス向上のためのその他の取り組み実績 ア 広報誌「ステップ・アップ」，ホームページによる広報活動 イ AEDの操作・管理，危機管理体制の整備 ウ 接遇研修の実施			
3 市民ニーズの把握の実施状況 ア 施設利用者アンケートの実施（陸上競技場受付横に陸上競技場と共通のアンケート箱を設置） ・なし			

4 施設の利用状況

・令和7年度の月別利用者数

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	0	15,619	10,925	3,329	2,628	6,300	2,462						41,263

・年度別利用者数

	← 前 期 指 定 期 間 →		← 当 期 指 定 期 間 →		
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
利用者数	36,590人	27,349人	26,117人	37,379人	41,263人
使用料収入	2,696,550円	3,483,100円	3,840,700円	3,732,500円	4,032,250円

5 指定管理者の収支状況

	← 前 期 指 定 期 間 →	← 当 期 指 定 期 間 →
--	-----------------	-----------------

(単位:円)

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
収入	委託料	53,169,634	54,393,055	56,365,955	57,038,931
	その他収入	82,090	823,747	239,805	1,068,453
	計	53,251,724	55,216,802	56,605,760	58,107,384
支出	人件費	10,935,143	12,086,253	12,566,241	12,719,894
	燃料費	452,858	361,521	386,145	370,709
	光熱水費	5,068,576	5,469,437	5,841,705	5,750,323
	委託料	28,526,795	29,128,105	29,802,934	31,069,730
	修繕費	723,800	573,925	262,350	705,705
	その他の支出	7,544,552	7,597,561	7,746,385	7,491,023
	計	53,251,724	55,216,802	56,605,760	58,107,384
当該施設の利用者一人当たり税金投入コスト		1,944	2,082	1,408	1,284

6 モニタリングの実施状況および指定管理者に対する改善指示等の実施状況

・実地調査の実施 ☒ 有 ・ 無

ア 管理業務実績報告書を毎月提出、事業報告書・財務諸表を年次提出

イ 評価シートによる自己評価を実施

7 指定管理者に対する評価

① 指定管理者の自己評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行状況	☒ A ☐ B ☐ C ☐ D	業務の履行にあたっては、協定書を遵守し、事業計画書および仕様書で定めた水準以上の取り組みを行い、適正な管理運営に努めたほか、2年連続でプロ野球公式戦を開催し、質の高いプロスポーツに触れていただく機会を設けるなど、スポーツ振興に寄与した。	道南を代表する野球場として、今後も市民に愛される施設を目指し、管理運営を行ってまいりたい。また、明るく活力ある街づくりや生涯スポーツ社会の実現に向け、努めてまいりたい。
サービスの質の状況	☒ A ☐ B ☐ C ☐ D	職場内研修や外部団体主催の研修に参加し資格を取得させるなど、職員の資質向上に努めているほか、利用者の要望を把握し、サービスの向上に努めている。	今後も職員の資質向上に努め、市民に親しまれる施設を目指し、サービスの向上に努めてまいりたい。
団体の経営状況	☒ A ☐ B ☐ C	財団の経営については、事業収支、経営状況ともに適正に行った。	今後においても、事業収支および経営状況ともに、より一層適正に行うとともに、安定した事業運営に努めてまいりたい。

② 市の指定管理者に対する実績評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行状況	☐ A ☒ B ☐ C ☐ D	業務の履行について、協定書を遵守し、事業計画および仕様書の水準どおり行われた。また、少年を対象とした野球大会に加え、イースタン・リーグ公式戦や野球教室の開催により、前年に引き続き施設の魅力が存分に引き出されたと感じる。	引き続き、施設を活用した事業展開によるスポーツ振興に努め、市民の方々に親しまれる施設を目指していただきたい。また、整備等を活用したさらなる効果的な事業展開も期待したい。 施設自体については老朽化が進んでいるため、今後はより一層日常における点検や見回りに力を入れ、不具合の早期発見に繋げていただきたい。
サービスの質の状況	☐ A ☒ B ☐ C ☐ D	職場内研修など、従業員の資質向上に努め、利用者 に配慮された施設づくりがなされた。	引き続き、研修を通じた従業員の資質向上に努め、積極的に情報発信し、より一層親しまれる施設を目指していただきたい。
団体の経営状況	☒ A ☐ B ☐ C	事業収支、経営状況ともに適正である。	今後も経費節減などにより、安定した事業運営に努めていただきたい。

- ◎「業務の履行状況」「サービスの質の状況」
- A 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準以上がなされている。
 B 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準どおり行われている。
 C 協定書の遵守しているが、事業計画書及び仕様書の水準をやや満たしておらず、課題がある。
 D 協定書や事業計画書に不履行がある。または、業務水準を満たしていない。
- ◎「団体の経営状況」
- A 事業収支、経営状況に問題はない。
 B 事業収支、経営状況の今後に注意を要する。
 C 事業収支、経営状況に早急な改善を要する。